

— “感動”が人をつくる —
Culture
Niigata

Culture Niigata

2017.03-05
vol.90

【平成29年2月25日発行】発行・編集／(公財)新潟県文化振興財団 編集・制作／(株)東朝日広告社 デザイン／磯野知也 印刷／昭栄印刷



前を向けるのは、
背中を押してくれる人がいるから。



JA 教育ローン

耕そう、大地と地域の未来。



新潟市中央区東中通一番町189番地3 TEL 025-230-2121(代) URL <http://shinren.jabank-niigata.or.jp>

NEXT STAGE

— 情熱の行方 —
ピアニスト 大瀧拓哉

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —
URAKATA



NEXT STAGE

—情熱の行方—

これからの芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」今回は長岡市出身の大瀧拓哉さん。近現代音楽の演奏家を対象に、フランスで行われた「第12回オルレアン国際ピアノコンクール」で最高賞を受賞。受賞までの道のりとこれからの夢を聞いた。

ピアニスト
大瀧拓哉 Takuya Otaki

激情的な表現に心を揺さぶられて

—ピアニストになりたいと意識したのはいつですか？

母がよく家でピアノを弾いていた影響で、物心つく前から僕もピアノに触れていたようです。そのまま自然な流れでピアノ教室に通い始めたのですが、小・中学生のときは1日2時間程度の練習しかしていなかったし、ごくごく普通の子ども時代を過ごしました。

何となく「音楽の道に進むのかな」と思ったのは、高校に入学してすぐの頃。進路相談で「やりたいこと」を考えたらピアノしか出てこなかった。その後音大受験のために東京の先生のレッスンを受けたのですが、その先生が素晴らしい方で、そこでようやく本気になったという感じです。



—愛知県立芸術大学に合格したあと、どんな出会いが待っていましたか？

学部2年生から大学院2年生までロシア人ピアニストに師事したのですが、その先生との出会いは大きかったですね。気性が激しいので、レッスンで注意を受けるときは想像を絶するくらい怖い。でもその豊かすぎる感情がピアノの音色にも表れていて、先生がほんの少し弾くだけで涙が出そうになるくらい心を揺さぶられました。

—そこで技術や表現力が磨かれていったんですね。

毎週レッスンのたびに、「この曲はこんな感情表現もできるのか」と先生の演奏に感動し、そこにどう技術的なことを組み合わせていくのか、例えば上半身の重さをどうやってピアノにのせるのかなどを学びました。先生の持っている激情的ともいえる表現力と、高度なテクニックから生み出される圧倒的な音。このふたつを何とか盗みたかったし、そんなふうにピアノを弾きたいと思っていました。

技術や表現力を磨くためには曲の理解を深めるということも大切ですが、それよりもこの世にはこんなに素晴らしい演奏があるんだと体全部で感じる経験が、いちばん重要だと思っています。この時期、その貴重な体験ができたことは、とても意味のあることだったと思います。

自分の言葉で語るように弾いていい

—2012年からドイツ国立シュトゥットガルト音楽演劇大学大学院に留学していますが、環境とともに音楽に対する気持ちに変化はありましたか？

実はドイツへ渡って3年くらい、スランプに陥っていました。ピアノの弾き方や音楽の捉え方などを否定されて、「これが正しいやり方だよ」と提示されるという経験が、習う先生やコンクールごとにあっただんです。ひどいときにはひとつのコンクールで2人の審査員に真逆のことを言われて、「これまで学んできたことは何だったんだ」とショックを受けたり、「じゃあ僕は一体どう演奏すればいいんだ」と完全に迷子のような状態でした。

—そのスランプを、どんなふうに乗り越えたのですか？

日本人のコントラバス奏者と共演したときに、いろいろな話をしたり聞いたり、また周囲の人たちと関わっていくなかで、人によって曲に対する価値観やスタイルが全然違うと気づけたんです。そこでやっと、10人のピアニストがベートーベンの曲について語ったら10通りの言葉が出てくるように、「これが僕にとってのベートーベンだ」と言えるものを自分のなかに持っていいんだと思えるようになりました。結局は自分の体を通して、自分の言葉で語るように弾くことになるわけですから。



曲と自分が一体となり解放された瞬間



第12回オルレアン国際ピアノコンクール本選(フランス)

—スランプを脱したのが、「オルレアン国際ピアノコンクール」の準備の前半頃と重なっていますね？

そうですね。体はこう使わなくてはいけないとか、この作曲家はこう解釈しなくてはとか、コンクールだからこう弾かなくてとか、考えすぎている部分がありましたが、スランプが明けてからは、自分がその曲に対して感じていることを素直に表現することができるようになって、奏でる音が変わりました。

—練習をするなかで何かをつかんだのでしょうか？

「オルレアン国際ピアノコンクール」では前衛的な曲を含む現代音楽を演奏するのですが、練習で思い切り弾いているときに、余計なことに捉われず自分を解放できる瞬間がありました。現代音楽は僕の感覚に合っている。いいバランスで自分を曲にのせられるし、より自由な表現ができるのだと思います。

—そして見事、最高賞を受賞！審査員の方からはどんな評価を受けましたか？

「すべての演奏をとて楽しめたよ」と言ってもらえました。僕自身、全ステージをコンクールではなくコンサートにしたいと考えていたので、それが伝わったことはとてもうれしかったですね。



表彰後の様子

新しい表現と出会う 現代音楽の魅力を伝えたい

—現在はアンサンブル・モデルン・アカデミーのメンバーということですが、どのような活動をしているのですか？

これは各楽器ひとりずつ計8人の楽器奏者と、作曲家、サウンドエンジニア*がひとりずついるアンサンブルグループ。去年4月の試験で合格して入団することができました。

1年間ドイツ国内外で30公演を行うのですが、約10日間リハーサルをしたあとコンサートを行い、その後10日間休んでまた次の10日間でコンサートの準備をするというハードな日々を送っています。毎回曲目が変わるので大変ですが、すごく自分の力になっていると感じます。

—今後の目標や挑戦したいことはありますか？

いまはアンサンブルと各地でのソロ・リサイタルを精一杯つづけて、活動の範囲を広げていくのが目標です。またクラシックの名曲とともに、新しい音・リズム・表現と出会う現代音楽の魅力を、多くの人に紹介したいとも思っています。

※サウンドエンジニア…現代音楽の演奏で多く使用する電子機器との調和を考え、総合的にコントロールする専門家。

撮影協力：(公財)長岡市芸術文化振興財団(長岡リリックホール内)



大瀧 拓哉

長岡市生まれ。長岡高校を経て、愛知県立芸術大学および同大学院ピアノ科を首席で卒業。2012年より渡独し、ドイツ国立シュトゥットガルト音楽演劇大学大学院ピアノ科および現代音楽科修了。2016年2月に行われた第12回オルレアン国際ピアノコンクールで最高賞を受賞。2016年10月よりフランクフルトに拠点を移し、アンサンブル・モデルン・アカデミーのメンバーとしても活動中。

公演情報はホームページをご覧ください。
HP www.takuyaotakipiano.com/
Facebook www.facebook.com/takuyaotakipiano/



アンサンブル・モデルン・アカデミー

©Marie-Luise Nimsgern



メンバーとの食事風景



メス(フランス)でのソロ・リサイタル

Question & Answer

Q. クラシック以外で好きな音楽は？

ジャズが好きでよく聴いています。時間がなくてむずかしいのですが、機会があれば自分でも演奏してみたいと思っています。

Q. ドイツでのお気に入りの場所は？

シュトゥットガルトに住んでいたときは、近所の公園がお気に入りでした。ドイツには緑豊かで広い公園がいたるところにあるんです。フランクフルトでも、美しく癒やされる公園を見つけたいですね。

Q. 新潟でのお気に入りの場所は？

長岡市にある長生橋周辺の土手、信濃川と芝生の緑が広がる景色が好きです。やはり新潟でも自然あふれる場所に惹かれます。

Q. いまハマっているものは？

健康的な生活です(笑)。コンクール前、集中力を高めるために始めたのですが、野菜をたくさんとるために調理法にこだわったり、適度な運動のために散歩したりと、いまはそれをすごく楽しんでいます。おかげで毎日の練習も、より集中できるようになりました。

〜子どもとワクワク・ドキドキを〜 親子で楽しもう

🎵 ミュージカル・演劇・舞踊

助成事業

人形劇団ひぼぼたあむ チップとチョコ

3/12(日) 11:00

巻農村改善環境センターほたるの館

どんなことに出逢っても、めげないあきらめない!小さな兄妹は大人たちに見守られながら、自分たちで考え助け合って突き進みます。人形も舞台もお話もどこか懐かし、そして新鮮。大人にも見ていただきたい片手遣いの人形劇ならではの細やかで暖かな世界です。



原作:どいかや(文芸堂刊) 演出・美術:山根裕子
作曲:杉本ゆり 演奏:杉本麻奈
出演:永野むつみ、松原由利子、大澤直、桑折康子
上演時間 45分

料金

参加費 1,000円(定員40組)

主催・お問合せ

子ども劇場おやこ劇場新潟県センター
025-264-7060

🎵 ミュージカル・演劇・舞踊

りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コース
APRICOT 2017春季公演「お芝居探検隊2017」

3/18(土) 13:00・17:00・3/19(日) 11:00・14:00

新潟市江南区文化会館 音楽演劇ホール

APRICOTメンバーが演出を担当し、子どもならではのアイデアとユーモアで創作した作品を上演します。新潟市江南区文化会館を会場に、エネルギーあふれるお芝居をお楽しみください。



2016春季公演「砂の妖精」

脚本:笹部博司
演出・出演:APRICOT
監修:戸中井三太、内堀照子、西潟明美

料金

入場無料(要申込)

※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ

りゅーとびあ
025-224-7000

【主催】新潟県、(公財)新潟市芸術文化振興財団、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会



🎵 ミュージカル・演劇・舞踊

👶 託児あり

いといがわステージライブ・
ワークショップ成果発表会

3/19(日) 13:30 青海総合文化会館

ひすいジュニア合唱団・劇団きららキッズ、舞台芸術集団シーシャイン、さらに公募の市民による「ジュニア、ミュージカル・オペラ」と「演劇舞台総合技術体験」の2つのワークショップを開催し、その集大成として、「ミュージカル」と「演劇」それぞれの舞台発表を行い、今後の活動に繋げて行きます。

出演:ワークショップ参加者
<第1部>ミュージカル「サウンドオブミュージック」
<第2部>創作演劇「どこに居たとて」



料金

全席自由 500円

高校生以下 無料(要入場整理券)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ

糸魚川市民会館
025-552-5900

【主催】新潟県、糸魚川市、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。
会場に足を踏み入れると、そこは別世界。
是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。
次号vol.91は、5月下旬発行予定です。4/9(日)までに、6月～8月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※**助成事業**は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。
※主催者等の都合により、内容等が変更になる場合があります。また、未就学児は入場不可場合があります。託児ありの公演には託児室を設置します。(要予約)
詳細については、各問い合わせ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン

 コンサート

 ミュージカル・演劇・舞踊

 古典・伝統

 美術展・写真展

 イベントなど

 古典・伝統

新潟楽所 第四回 春季公演
雅楽 ～左方舞と右方舞～

3/4(土) 13:30 新潟市音楽文化会館

第一部では「世界最古のオーケストラ」雅楽の管絃の演奏を、第二部では中国大陸より伝来した左方舞と朝鮮半島より伝来した右方舞を上演致します。悠久の響きと伝統美を心ゆくまで堪能ください。

<第1部>管絃
盤渉調子(ばんしきちょうしようし)
越天楽(えてんらく)
蘇莫者破(そまくしゃのは)
<第2部>舞楽
左方舞 迦陵頻(かりようびん)
右方舞 落躑(らくそん)



料 金 全席自由 一般 2,000円 学生 1,500円(要学生証)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 お問合せ 新潟楽所 080-3024-6338(源川)

 コンサート

 託児あり

長岡リリックホール開館20周年記念 市民企画公募型事業
モーツァルト レクイエム 長岡演奏会

3/5(日) 14:00

長岡リリックホール コンサートホール

ウィーン・シュテファン大聖堂が認めた魂の音楽家・
福島章恭による高貴なるモーツァルトの響!

出演:福島章恭(指揮)、高橋絵理(ソプラノ)、山下
牧子(メゾ・ソプラノ)、大槻孝志(テノール)、
山下浩司(バリトン)、長岡アマデウス管弦楽団、
長岡アマデウス合唱団

曲目:モーツァルト/交響曲第41番ハ長調「ジュ
ピター」、「レクイエム」二短調 KV626



料 金 全席指定 3,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 お問合せ (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

 コンサート

胎内×東京 ジャズドリームコンサート

3/5(日) 15:00 胎内市産業文化会館

地元胎内出身、期待のホープ、藤島博幸が出演!
早春の息吹に乗せて一躍動するジャズの生演奏をお楽しみください。

出演:豊川雄也(ギター)、藤島博幸(ベース)、吉川ナオミ(ジャズシンガー)、
若林修一(ドラム)、佐藤文孝(ピアノ)



料 金 全席自由 一般 1,500円 高校生以下 1,000円(当日各500円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 胎内市産業文化会館 0254-43-6400

【主催】胎内市教育委員会

 コンサート

男声合唱団 えちごコリアーズ
ホワイトデーコンサート2017

3/11(土) 14:00 だいしホール

えちごコリアーズは音楽監督・伊東恵司氏のもと、20、30代の若手を中心に
活動している男声合唱団です。男声合唱の魅力をご存分にお楽しみ下さい。

出演:木越智彦(指揮)、
えちごコリアーズ
曲目:男声合唱組曲「心象スケッチ」、
無伴奏男声合唱による「コルシカ
島の2つの歌」、SMAPメドレー、
日本のうた～福永陽一の世界～ 他



料 金 全席自由 男性 1,000円 女性 500円 ペア 1,200円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主 催 お問合せ えちごコリアーズ 080-3485-7763(藤田)

 ミュージカル・演劇・舞踊

公共ホール演劇ネットワーク事業
演出家だらけの青木さん家の奥さん 魚沼Ver.

3/11(土) 14:00

魚沼市小出郷文化会館 小ホール

「即興劇の極み」として多くの演劇人によって
上演を重ねた名作「青木さん家の奥さん」。最低
限の設定の上で繰り広げられる自由すぎる
舞台に、現代演劇界の第一線で活躍する演出
家たちと公演地ごとの地元出演者が集結!

作・演出:内藤裕敬
出演:岩崎正裕、内藤裕敬、多田淳之介、鈴木貴彦、
田上豊、荒谷清水、地元出演者:大作綾(俳優、
劇団K.O.T.N.演出)、南雲房子(劇団ゆきぐに)



高知公演

料 金 全席指定 一般 2,500円 高校生以下 1,500円(当日各500円増)
未就学児 無料 ※未就学児の着席鑑賞は高校生以下料金です。

お問合せ 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

【主催】魚沼市、魚沼文化自由大衆実行委員会

 コンサート

 託児あり

～家族で楽しむポップスからクラシック～
行ってみよう!!アルカディア春の音楽会

3/12(日) 14:00 見附市文化ホール アルカディア

ボレロやサウンドオブミュージック、トロメドレーなど、アルカ
ディアフレズアンサンプルによる演奏と、アルカディア少年
少女合唱団の元気な歌声をご家族揃ってお楽しみください!

出演:アルカディアフレズアンサンプル【佐々木友子(ヴァ
イオリン)、加野晶子(ヴィオラ)、片野大輔(チェロ)、
星野勝彦(コントラバス)、倉澤桃子(マリンバ・打楽器)、
今井慶子(ピアノ)】、アルカディア少年少女合唱団

曲目:シューベルト/ピアノ五重奏曲「鱒」作品114より第四
楽章、ラヴェル/ボレロ、リチャードロジャース/サウン
ドオブミュージック、トロメドレー、「ハウルの動く城」
より世界の約束～人生のメリーゴーランド



料 金 全席自由 500円
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

主 催 お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

 コンサート

～響け!復興のハーモニー～
第12回南魚沼吹奏楽フェスティバル

3/19(日) 13:00 南魚沼市民会館 大ホール

南魚沼市郡内の吹奏楽部と魚沼吹奏
楽団、筑波大学吹奏楽団が一堂に会
しての演奏会!総勢150名による大
迫力の演奏をぜひお聴きください!

出演:湯沢中学校、塩沢中学校、
城内中学校、五十沢中学校、
大巻中学校、六日町高校、
魚沼吹奏楽団、
筑波大学吹奏楽団



料 金 全席自由 入場無料

お問合せ 南魚沼市民会館 025-773-5500

【主催】南魚沼吹奏楽フェスティバル実行委員会、(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社

 ミュージカル・演劇・舞踊

 託児あり

朗読とフラメンコで綴る
小川未明「港に着いた黒んぼ」

3/12(日) ①13:00 ②16:00

上越文化会館 大ホール

地元・上越市出身であり「日本のアルデンセン」
と呼ばれる児童文学作家・小川未明作品「港に
着いた黒んぼ」を子供たちの朗読と創作フラメ
ンコでお楽しみください。

<第一部>子供たちの朗読
<第二部>創作フラメンコ「港に着いた黒んぼ」
出演:鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踏団、
地元の小中学生



料 金 全席自由 1,000円
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

【主催】新潟県、上越文化会館、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

 コンサート

 託児あり

新潟県民会館アウトリーチ事業
春のジョイントコンサート

3/18(土) 14:00 聖籠町文化会館

「りゅーとびあアウトリーチ事業登録アーティスト」として、新潟市内の多くの小学校で演奏を披露するなど、子どもから大人まで、たくさんの方々に音楽を届けてきた演奏家たちが出演。楽器や身体から奏でられる生音のぬくもりが、会場にひと足早い春を運んでくれます。

出演:小黒亜紀(ピアノ)、薫風之音(箏・尺八)、
小山瑠美子・斉藤晴海(ソプラノ・ピアノ)
曲目:ショパン/ノクターン作品9-2変ホ長調、アメ
イジング・グレイス、日本の四季の歌メドレー 他



料 金 全席自由 1,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481 聖籠町文化会館 0254-27-2121

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団、聖籠町教育委員会

 コンサート

上越交響楽団 第78回定期演奏会

3/19(日) 14:00 上越文化会館 大ホール

1972年設立、今年で45周年を迎えます。毎年2回の定期演奏会の他、各方面からの依頼や行事参加などを通じ、広く市民に親しまれています。昨年にはピアニスト山形明朗氏を迎えてのピアノ協奏曲の演奏、0歳から大人まで楽しめるコンサート開催など、積極的な活動を行っています。

出演:長谷川正規(指揮)、
三溝健一(コンサートマスター)
曲目:ベートーベン/エグモント序曲、
シューベルト/交響曲「未完成」、
シューマン/交響曲第1番「春」



料 金 全席自由 一般 1,000円 高校生以下 無料

主 催 お問合せ 上越交響楽団 090-1606-1254(茨木)



コンサート

岩淵仁美 クラリネットリサイタル

3/20(月・祝) 19:00 りゅーとぴあ スタジオA

新潟を拠点に活動を繰り広げている岩淵仁美のクラリネットリサイタルが開催されます。ピアノに品田真彦を迎え、二人の息の合ったハーモニーでみなさまに美しい響きをお届けします。どうぞお楽しみください。



曲目:ドビュッシー/クラリネットのための第1ラプソディ、ウェーバー/クラリネット協奏曲第2番、モーツァルト/クラリネット協奏曲 他

料金	全席自由 2,000円(当日300円増)
主催 お問合せ	コンチェルト 025-225-0300



古典・伝統

弥生 あきは寄席2017
桂米團治独演会

3/20(月・祝) 14:00 新潟市秋葉区文化会館

今、最も輝く落語家の一人、桂米團治が秋葉に笑いを運んできます。歌舞伎でもお馴染みの名作「七段目」。鳴り物が入る「ハメもの」がたっぷりの華やかな芝居斬で上方落語の真髄をお楽しみください。



出演:桂米團治、桂紅雀、桂團治郎

料金	全席指定 一般 3,000円 ベア券 5,000円 高校生以下 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301



コンサート

東京音楽大学校友会新潟県支部 45周年記念演奏会
大谷康子×小川典子&卒業生による
Spring Concert

4/16(日) 13:30 りゅーとぴあ コンサートホール

東京音楽大学校友会新潟県支部が、設立45周年を迎えるにあたり、この度記念コンサートを開催することになりました。特別ゲストに大谷康子と小川典子を迎え、新潟で活動を続ける卒業生たちとの華やかな共演です。

特別ゲスト:大谷康子(ヴァイオリン)、小川典子(ピアノ)

出演:柳本幸子(ソプラノ)、若林七郎(バリトン)、小黒亜紀(ピアノ)、富樫亜生(ピアノ)

賛助出演:田中幸治
曲目:エルガー/愛の挨拶、ラフマニノフ/ヴォカリーズ、リスト/ラカンパネラ 他



料金	全席自由 一般 2,000円 小・中・高校生 1,000円(当日各300円増) ベア券 3,000円(前売りのみ)
主催 お問合せ	東京音楽大学校友会新潟県支部 090-3001-0409(幾野)



コンサート

新潟ゴスペルクワイア ライブ2017

4/23(日) 14:30 新潟県民会館 小ホール

黒人教会等で歌われている讃美歌「ゴスペル」。結成から13年目の新潟ゴスペルクワイアとスペシャルゲストのゴスペルシンガーにして牧師であるRev.Taisukeとの共演はまさに圧巻です。前向きで神聖、愛あるメッセージが詰まっています!



特別ゲスト:Rev.Taisuke
講師:バンドマスター・ピアノ:Nagoya Slim

料金	全席自由 1,500円 小学生 1,000円(当日各500円増) 未就学児 無料 ※未就学児の着席座席は要小学生料金。
主催 お問合せ	新潟ゴスペルクワイア niigatagospel-ticket@yahoo.co.jp



コンサート

シエナの響きシリーズ
(シエナ・サクセス&ビーツ、シエナ・フォレスト、シエナ・プラス5)

4/30(日)・9/10(日)・2018/1/28(日)
各13:30 上越文化会館 大ホール

日本で一番人気の吹奏楽プロ集団、シエナ・ウィンド・オーケストラの小編成コンサート。木管、サクセス、金管のアンサンブル・ワークショップとパーカッションワークショップも実施。テクニクを高める事で音楽の面白さをより感じ、地域全体の音楽が華やぐことが期待されます。



出演:シエナ・ウィンド・オーケストラメンバー

料金	全席自由 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	上越文化会館 025-522-8800



コンサート

越の国室内合唱団 VOX ORATTA 第2回演奏会
新作シアターピース『あの日の空の詩』
~長岡空襲と長岡大花火を題材として~

5/13(土) 15:00・5/14(日) 14:00
長岡リリックホール コンサートホール

「ORATTA」は「私たち」の方言をラテン語に転用したもの。10~20代を中心に、真剣に、そして楽しみながら活動をしています。かつて長岡も空襲により一夜にして尊い命が奪われました。シアターピース形式の上演による「過去」と「現在」、そして「未来」を繋ぐ物語をお届けします。



脚本・演出:しままなぶ 作曲:信長真富
出演:仁階堂孝(指揮)、石川潤(ピアノ)

料金	全席自由 一般 2,500円 学生 2,000円(当日各200円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	越の国室内合唱団 VOX ORATTA 080-5225-1914(秋山)



古典・伝統



坂東玉三郎×鼓童 特別公演 幽玄

5/26(金) 18:30
5/27(土)・5/28(日) 各14:00
新潟県民会館 大ホール

歌舞伎界を代表する名女形・坂東玉三郎と、圧倒的なパフォーマンスで躍動する太鼓芸能集団鼓童との共演が初めて新潟の地へ。世阿弥が見た幽玄の世界で玉三郎が舞い、鼓童が囃す。新潟を含む国内5カ所の限定公演です!



料金	全席指定 S席 13,000円 A席 10,000円 B席 6,000円 C席 3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	新潟県民会館 025-228-4481

【主催】TeNYテレビ新潟、(公財)新潟市芸術文化振興財団



美術展・写真展

まなざし展 ~語りかける絵画~

3/20(月・祝)まで 棟方志功アートステーション
9:00~17:00 (入館は16:30まで)

所蔵作品の中から「まなざし」をテーマにした作品を展示いたします。見る者を誘うようなまなざし、主張する力強いまなざし、物思いにふける愛いを帯びたまなざしなど、様々なメッセージを語りかけてくる展示です。棟方志功の作品はもちろんのこと、そのほか加山又造の版画などの日本作品、ウォーホルやピュッフェなどの海外作品も同時展示いたします。



料金	一般 500円 小・中・高校生 250円
主催 お問合せ	棟方志功アートステーション 025-770-1173



コンサート

柏崎出身の音楽家によるマイタウンコンサート

5/30(火) 18:30
柏崎市産業文化会館 文化ホール

柏崎市産業文化会館のリニューアルオープンを記念し、地元柏崎市を離れて活躍するプロのアーティストたちによるコンサートを開催します。クラシック音楽を気軽に楽しめるプログラムになっています。この機会をどうぞお見逃しなく!



出演:小杉芳之(ヴァイオリン)、小林弘人(作曲家、ピアニスト)、中森千春(メゾソプラノ)、馬場明成(テノール)、広川美穂(サクソ)

料金	全席自由 1,500円 中学生以下 無料 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	柏崎市産業文化会館 0257-24-7633

劇団俳優座の創設者 青山杉作と俳優座

3/26(日)まで にいがた文化の記憶館
10:00~18:00 (券売は17:30まで) 月曜休館 ただし、3/20は開館

新発田市出身の青山杉作(1889-1956)は千田是也とともに俳優座を設立した演出家です。青山が演劇人として歩んだ道は日本の新劇の歴史と重なります。本展では、県内でもあまり知られていない演劇人青山杉作を紹介します。



関連イベント
講演会「青山杉作と俳優座」
3/10(金) 14:00 要申込(先着150名)
講師:川口浩三氏(劇団俳優座 総務部長・演劇研究所長)
参加費:一般 500円 高校・大学生 300円(入館券付)
月いちレクチャー 学芸員による解説会
2/25(土)、3/25(土) 各回 14:00 参加無料(要入館券)

料金	一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料
主催 お問合せ	にいがた文化の記憶館 025-250-7171

演出家:青山杉作(左)と千田是也(右) 劇団俳優座提供



コンサート

シエナの響きシリーズ
(シエナ・サクセス&ビーツ、シエナ・フォレスト、シエナ・プラス5)

4/30(日)・9/10(日)・2018/1/28(日)
各13:30 上越文化会館 大ホール

日本で一番人気の吹奏楽プロ集団、シエナ・ウィンド・オーケストラの小編成コンサート。木管、サクセス、金管のアンサンブル・ワークショップとパーカッションワークショップも実施。テクニクを高める事で音楽の面白さをより感じ、地域全体の音楽が華やぐことが期待されます。



出演:シエナ・ウィンド・オーケストラメンバー

料金	全席自由 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	上越文化会館 025-522-8800

貴重な写真でたどる
阿賀野川上流域を巡る近代産業の変遷

3/4(土)~3/14(火) 狐の嫁入り屋敷
9:00~17:00 3/9休館

3/18(土)~3/30(木)
江南区郷土資料館
(江南区文化会館内)
10:00~19:00

(日曜10:00~17:00)
(最終日は17:00まで) 3/24休館

阿賀野川流域の光と影の歴史をテーマとした巡回パネル展です。



料金	入場無料
お問合せ	一般社団法人 あがのがわ環境学舎 0250-68-5424

【主催】新潟県

郷土に想いを馳せて 奥山荘の至宝展

3/31(金)まで 胎内市美術館
9:30~17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館

郷土の戦国武将中条氏、黒川氏ゆかりの品々。国重要文化財「奥山荘波月条絵図」などの貴重な絵図、県指定文化財の木造役行者坐像、仏具、市指定文化財の青白磁の壺などを初めて一同に集めて展示します。この機会にぜひ足をお運びください。



料金	一般 300円 小・中学生 150円 未就学児 無料
主催 お問合せ	胎内市美術館 0254-47-2288

関連イベント

講演会「戦国武将中条氏・黒川氏について」
3/4(土) 13:30~15:00 講師:水澤幸一(胎内市教育委員会)

原安三郎コレクション 広重ビビッド

前期展 3/18(土)~4/16(日)

後期展 4/18(火)~5/21(日)

新潟市美術館 9:30~18:00

(券売は17:30まで) 月曜(祝日の場合はその翌日)、3/21休館
総計230点を、前・後期総入れ替で展示します。本場の「江戸の色」を、ぜひお楽しみください。

関連イベント

講座「北斎と広重 名所絵の黄金時代」

3/18(土) 14:00~ 申込不要 先着100名

講師:松沢寿重(新潟市美術館学芸員)

講演会「旅する広重<六十余州名所図会>」

4/16(日) 14:00~ 申込不要 先着100名

講師:小池満紀子(中国産業株式会社美術担当、国際浮世絵学会理事)



歌川広重《六十余州名所図会 阿波 鳴門の風波》1855年(後期展示)

料金 一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟市美術館 025-223-1622

マリメッコ展 — デザイン、ファブリック、ライフスタイル

3/4(土)~6/11(日) 新潟県立万代島美術館

10:00~18:00 (券売は17:30まで) 第2・4月曜、6/5休館

フィンランドのデザインハウス、マリメッコ。ファブリック、ヴィンテージドレス、スケッチなど計200点以上、デザイナーへのインタビュー、ヘルシンキのプリント工場の映像などの展示を通して、その歴史と魅力を紹介いたします。

関連イベント

美術鑑賞講座 各回 14:00~ 聴講無料 申込不要 先着60名

「北欧デザインの魅力」

3/18(土) 今井有(万代島美術館課長代理)

「近代日本のかわいいデザイン-竹久夢二と杉浦非水を中心に」

4/23(日) 池田珠緒(万代島美術館主任学芸員)

ワークショップ「にいがたもよう」オリジナルミニノートづくり

3/26(日)、4/29(土・祝)

各回 13:00~16:00(所要時間30分) 参加無料 申込不要(人数制限あり)

ファブリック《ウニコ》(ウツの花)、図案デザイン《マイヤノラ》、1964年 Uniko pattern designed for Marimekko by Mai ja Isola in 1964



料金 一般 1,100円 高校・大学生 900円 中学生以下 無料

お問合せ 新潟県立万代島美術館 025-290-6655

【主催】マリメッコ展新潟展実行委員会 他

蒼の山荘ギャラリーコレクション特別展示 「落谷虹児 少女雑誌と乙女のふろく展」

落谷虹児記念館 9:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

3/20(月・祝)まで

明治後期に『少女界』が創刊されて以来、少女向けの雑誌が次々と出版されました。少女たちは女学校や雑誌という媒体を通して、独自の「少女文化」を生み出しました。本展は大正~昭和初期の雑誌から垣間見れる少女文化、特に今回は落谷虹児の一世を風靡した時代の仕事に注目し、少女雑誌とその付録を通して文化の源流の1つを探ります。



表紙を開くと舞台が立ち上がる立体本 舞台セットつき「少女界の乙女」(「少女」付録)

料金 一般 500円 高校生 200円 小・中学生 100円

藤城清治 ~メルヘン光の世界展~

4/8(土)~6/4(日) 新潟市新津美術館

10:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(ただし、5/1、29は開館)

日本における影絵作家の第一人者藤城清治氏。世界でも類を見ない影絵の手法により、ファンタジーや童話の世界を描き出してきた藤城氏の作品は幻想的で鮮やかな色彩で彩られています。92歳を超えた今なお、精力的に創造活動に向かい、人々に夢と希望、そして癒しを与え続けています。本展では、モノクロのシンプルな初期作品から最新作、油彩画、水彩画などもあわせて展示します。光と影が織りなすメルヘンと光の世界をご覧ください。



夕陽の中の愛の奇跡 2004©Seiji Fujishiro/Hori Pro

料金 一般 1,400円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料

お問合せ 新潟市新津美術館 0250-25-1300

【主催】藤城清治展新潟展実行委員会、新潟市新津美術館、新潟日报社、UX新潟テレビ21

コレクション展 第1期 『怪奇・夢・幻』(展示展3)

3/24(金)~6/18(日)

新潟県立近代美術館

9:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

新潟県立近代美術館所蔵作品の中から、思わずどきどきするような奇怪な作品や、まるで夢の中にいるような作品など、独特の魅力を放つ作品たちを紹介するテーマ展。作品が奏でる、あやしく、幻想的な世界をお楽しみください。



工藤甲人 <夜> 1963年

同時開催

「新収蔵品を中心に」(展示室1)

「近代美術館の名品」(展示室2)

料金 一般 430円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟県立近代美術館 0258-28-4111

少女たちの夢とあこがれ 落谷虹児・中原淳一・松本かつぢ展

3/25(土)~6/25(日)

大正から昭和にかけて、大衆雑誌の普及とともに小説の挿絵や商品の広告まで、イラストが多く盛り込まれ、そのデザイン性もモダンで洗練されたものになっていきます。特に少女雑誌の人気画家はその地位を高めて爆発的人気を博し、中でもこの三人は一大ブームを巻き起こしました。互いに交友関係のあった三人の、それぞれの美学や世界観を紹介します。

関連イベント

解説会
落谷虹児記念館解説員による説明会
会期中毎週土曜日 14:00~

主催 お問合せ 落谷虹児記念館 0254-23-1013



©FUKIYA KOJI 2016
©JUNICHI NAKAHARA・HIMAWARIYA LTD
©Katsuji Matumoto

新潟県文化振興財団 平成29年度事業のご案内

県内各地のホールなどと共催で以下の公演を実施する予定です。
詳細はカルチャーにいがたvol.91(5月25日発行)でお知らせします。

0歳から入場OK!親子のためのクラシック・コンサート キッズのためのはじめての音楽会

新潟市出身で全国で大活躍中のヴァイオリニスト奥村愛がプロデュース。クラシックの有名な曲から、皆で歌える日本の童謡まで盛りだくさんのファミリーコンサート。



7/1(土)
青海総合文化会館

はじめての落語

残暑にピッタリ!!
新潟出身の三遊亭白鳥師匠による“おもしろコワイ怪談落語”をお楽しみ下さい。



三遊亭白鳥

8/18(金)
津南町文化センター
8/19(土)
長岡リリックホール

劇団四季ファミリーミュージカル 『嵐の中の子どもたち』

18人の子どもたちが繰り広げる友情と勇気が詰まった冒険物語。



これまでの公演より 撮影:山之上雅信

10/21(土)
糸魚川市民会館
11/3(金・祝)
魚沼市小出郷文化会館

N響メンバーによる弦楽四重奏

ゲスト・コンサートマスターに永峰高志を迎え、クラシックの名曲や映画音楽、宮崎アニメなど多彩にお届けします。メンバーによるトークもお楽しみください。



永峰高志
©Naoko Nagasawa

12/16(土)
燕市文化会館
12/17(日)
柏崎市文化会館アルフォーレ

8年振りの全国公演!! 劇団四季ミュージカル『アンデルセン』

世界中が愛する童話作家、アンデルセンの物語。一度聞いたら忘れられないメロディと、優美でロマンティックなバレエ・シーンは必見!



これまでの公演より 撮影:下坂敬俊

8/5(土)
上越文化会館

鼓童交流公演

太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。演奏はもちろんのこと、太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気!



9/2(土)
胎内市産業文化会館
9/3(日)
長岡市寺泊文化センター
9/23(土・祝)
西山ふるさと館
9/24(日)
はーとびあ中郷



ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート2018

2018年の新しい年明けにふさわしい、伝統と格式、躍動感にみちた本場のワルツをお楽しみ下さい。



2018
1/13(土)
上越文化会館

— シリーズ —
URAKATA 裏を語る

— シリーズ —
URAKATA 裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!



舞台をつくっているのはアーティストだけではない。
音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため
ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。
第七回目はオペラやバレエ公演の「制作・営業」に携わる
日本舞台芸術振興会の岩永智博さんに話を聞いた。

日本舞台芸術振興会 営業部部長
岩永 智博

幅広いジャンルの人と
出会える面白さ

画は年間10本程度ありますから、スタートしたばかりのものからいよいよ上演というものまで、つねに50~60もの案件が同時に動いている状況です。頭が混乱しそうにもなりますが、そのなかで今何をしなければならないのかを見極めつつ、制作と連携して進めています」と語る岩永さん。職員の数がそう多くはないため、営業担当といながら制作や広報に関する業務も含め、できることは積極的に何でもこなすというスタンスで、超多忙な日々を過ごしている。

「好きなことじゃないと、仕事として選択できない」。そう考える岩永さんが同団体に入ったのは、アパレルの営業職を7年半経験した後のこと。30歳という節目を迎えて仕事への関わり方を見つめ直していた頃、偶然にも現職の募集を目にしたのがきっかけだった。

「この業界に入るまで、これほど幅広いジャンルの方々と接点を持つことになるとは思ってもいませんでした。主催公演の営業先であれば企業をはじめ、学校やバレエ教室など。ツアーの営業先であれば全国のTV局や新聞社、ホール運営者。助成金などの申請をする際は官公庁や自治体とのやりとりも多く、子ども向けワークショップとなれば保育園や幼稚園とも接点が生まれます。さらに皇族方や要人が公演にご来場される場合には、事前に関係省庁との協議や調整を重ねながら主催者として現場を取り仕切るなど、業務は多岐にわたります。こんなにも多くのジャンルの方々とお会いして、しかも価値ある人脈と経験をいただけることは、この仕事ならではの面白みといえるかもしれません」

圧倒的な世界をステージ上につくり出し、観る人を魅了するオペラやバレエなどの舞台芸術。海外から歌劇団やバレエ団などを招いての公演はもちろん、たとえたった一日だけの上演だとしても、その準備には多くの時間と労力、そして経費を費やすこととなる。これらの公演を企画し、興行を成功へと導くための運営を担うのが、今回スポットを当てる制作・営業の仕事だ。

岩永智博さんが所属する日本舞台芸術振興会のケースでいえば、公演内容とそれに見合ったスケジュールや予算を組んだ後、主に海外アーティストや団体と交渉したり、セットなど舞台上で使う道具類の運搬手配のほか、キャストとスタッフの宿泊・食事・交通機関の手配や当日のアテンドなど、幕が開くまでのあらゆるサポートを担当するのが制作。一方、販促計画を立てながらチケットを販売したり、公演収支を考えた協賛や広告獲得の活動をするのが営業。また全国ツアーを実施する際には、各開催都市で公演を主催してくれそうな企業や団体などの取引先へ営業をかけ契約し、チケット販売や集客状況に気を配りながら各地完売に向けてのフォローも手掛ける。

「私たち営業が主催者に対して公演をご提案するタイミングは早い時には4~5年前、遅くとも2年前です。公演の企

6/3(土) 14:00

南魚沼市民会館 多目的ホール (南魚沼市六日町865)

~はじける金管サウンド~

映画音楽やプラスの有名曲など、誰もが知っている曲が盛りだくさん。どうぞ堪能ください。

出演:藤井裕子(トランペット)
竹田年志(トロンボーン)
新保幹夫(ドラム)
竹川由紀乃(ピアノ)

曲目:ピンクパンサー、剣の舞、シンギングシンギング 他



料 金 全席自由 一般 500円 中学生以下 無料(要入場整理券)

お問合せ 南魚沼市民会館 025-773-5500

6/21(水) 19:00

粟島浦小中学校 (岩船郡粟島浦村162)

トランペット、ユーフォニアム、テューバ。金管のそれぞれの音をピアノにのせて、華やかな夕べをお届けします。

出演:藤井裕子(トランペット)
外山裕介(ユーフォニアム)
家中勉(テューバ)
竹川由紀乃(ピアノ)



料 金 全席自由 入場無料

お問合せ 粟島浦村教育委員会 0254-55-2114

9/16(土) 14:00

松之山小学校 (十日町市松之山1162-3)

今、テレビドラマで話題の「カルテット」。主役の4人が演奏しているシーンの実際の演奏を担当しているのが、このカルテットパパスのみなさんです。

出演:QUARTET PAPAS
カルテットパパス
栗津惇(ヴァイオリン)
青山英里香(ヴァイオリン)
武田麻耶(ヴィオラ)
奥村景(チェロ)



Photo by KEIKO TANABE

お問合せ 十日町市生涯学習課(中央公民館内) 025-757-8918

10/7(土) 19:00

さんぼく会館 (村上市府屋177-1)

フルートとハープが織りなす旋律と響き。次代を担う若き二人の美しいハーモニーをどうぞお楽しみください。

出演:山宮るり子
(ハープ)
金子由香利
(フルート)



お問合せ さんぼく会館 0254-77-3798

新規事業

「ふれあいホッとコンサート」



平成29年度より、ホールまで足を運ぶことが困難な方たちにも身近に音楽を楽しんでもらえるよう、各施設にアーティストが出向いて演奏を行うアウトリーチコンサートを新たに開催することとなりました。特別養護老人ホーム5カ所と病院3カ所、特別支援学校3カ所におじゃまします。県民の皆さまに音楽をもっと身近に、もっと気軽に楽しんでいただけるよう、今後もさまざまな活動を継続していきます。

Culture Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 15,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

●発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB http://www.niigata-bunka.jp
Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。



「熱意と愛情」を味方にして どんな困難も乗り越えてゆく

東京バレエ団「くるみ割り人形」公演前日に客席にて、本番時の進行確認を丸田館長と行う様子。柏崎市文化会館アルフォーレ

不可能を可能にした ギエムの思い

生身の人間が創造する舞台では、演目やキャストが変わることがしばしばある。準備期間が長いと、災害や経済的な影響を受ける可能性も考えられる。公演当日まで何が起こるかわからない分、舞台芸術はリスクと隣り合わせの世界でもあるのだ。

「イレギュラー対応の連続ですが上演できないというリスクだけは避けなければいけないので、『絶対にやり遂げなければならない』という気持ちで何とかやり抜くしかありません。現場に携わる者としては、予定通りに幕が開くこと自体、ある意味で奇跡的なことだと感じるんですよ」

そのなかでも、岩永さんが忘れられない出来事がある。2011年、東日本大震災が起こった年に行われた、シルヴィ・ギエム*のチャリティ公演だ。

「もともとこの年の秋に全国ツアーを企画していたのですが、当初は東北での公演予定はありませんでした。ところが震災後『私はどうしても被災した方のために踊りたいから、東北の会場を押さえてほしい』と、ギエムから打診があったんです。しかも被災した方に寄り添いたいという気持ちから、より被災地に近いエリアでの上演を希望していました。とはいえ沿岸は津波の被害を受けていたため会場探しは難航。どうにか盛岡市といわき市で会場の調整が

きましたが、当時は情報も混乱しており、本当にギエムが出演するのか心配でした。しかしギエムは『どこへでも行く』と快諾してくれました。とても心強かったですし、日本のためにそこまで考えてくれたことに胸が熱くなりました」

さらに「演目を『ポレロ』に変更したい。強いエネルギーを放つこの作品なら、きっとみんなに勇気を与えられるはずだから」というギエムの思いについても、東京バレエ団とスタッフが丸となり実現させている。

「公演まで一年をきっている時期に内容を全部変えるなんて、通常ではありえないことでした。でも彼女の情熱に呼応するように、全国の主催者を含め関係者全員の心に火がついて実現できた。あれは本当に素晴らしい体験でした」

東北でカーテンコールを迎えた時、観客からギエムに送られたのは「ブラボー！」と「ありがとう！」が入り交じった歓声だった。会場全体が大きな感動で満ちていた。

*シルヴィ・ギエム…100年にひとりの逸材といわれる女性バレエダンサー

全国の現場をつなぎ 舞台の未来を支える

「アーティストの思いを観客のみなさんに橋渡しするのが自分の役目」と、困難な公演の実現にも尽力してきた岩永さん。とはいえアーティストと観客両方の気持ちを汲んで行動するがゆえに板ばさみになり、ネガティブな感情に

捉われることがないわけではない。そんな時、岩永さんが戒めとして心のなかで繰り返し唱えるのが、「お・い・あ・く・ま」という言葉。

「トップクラスの公演を扱う際も『おごらず』『いばらず』、緊急事態に直面しても『あわてず』『くさらず』、万一の時は『まかせず』に自ら進んで現場対応できるような姿勢を、つねに大切にしたいと思っています」

この仕事を始めて約15年。岩永さんの次なる野望は、全国の劇場運営を取り巻く「人材不足」「資金不足」「理解者不足」という状況を変えること。手始めに3年前から劇場運営の実務者向け勉強会を開催し、市場規模や劇場機構など同じ境遇にある現場の人たちが、互いに連携できる場を提供し可能性を模索している。

「ないことを嘆くのではなく、少しずつでもいい流れをつくっていかなくては、いつまで経ってもゼロのままでしょう？ 幸いなことに私は、熱意と愛情を持っている人たちが、現場にたくさんいることを知っています。その人たちをつなぐことで経験を共有する機会をつくったり、現場の声が文化庁に届くよう橋渡しをしたりと、さまざまなチャレンジをつづけていきたいですね」

熱い思いのもとに人が集まり、新しい物語は動き出す。岩永さんの取り組みによってつながりを持った人たちが協力し合い、これからの舞台芸術の未来を支えていくことだろう。

次号-シリーズ-URAKATAはヘアメイクにスポットをあてます。



日本舞台芸術振興会 営業部部長 **岩永 智博**

1972年千葉県生まれ。大学卒業後、民間企業の営業職を経て、東京バレエ団の運営も行っている公益財団法人日本舞台芸術振興会に2002年より勤務。現在は営業部部長として主催公演のチケット管理から広告・協賛、チケット販売、全国ツアーのセールス・ブッキング、財団のファンディングなど営業のすべてを取り仕切るほか、企画運営や会場業務、制作面にも携わる。また全国にある劇場の各種助成や事業のコンサルタント業務にも力を入れている。

公演情報

東京バレエ団子どものためのバレエ『ドン・キホーテの夢』
 4月29日(土) 13:30開演、30日(日) 13:30開演 東京文化会館(上野)
 料金 / S席6,000円 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円
 ※子ども(4歳~中学生)は半額

東京バレエ団『ラ・バヤデール』
 6月30日(金) 18:30開演、7月1日(土) 14:00開演、2(日) 14:00開演 東京文化会館(上野)
 料金 / [6/30、7/2] S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,000円 D席5,000円 E席4,000円
 [7/1] S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席5,000円 D席4,000円 E席3,000円

問い合わせ/NBSチケットセンター TEL:03-3791-8888 (NBSWEBチケット <http://www.nbs.or.jp/>)